

総会研修会を11月1日(日)に延期し、リアルとウェブのハイブリット形式で開催します。

日本フットケア技術協会会長 河合 修三



日頃より日本フットケア技術協会（JAFTA）の活動に対しご支援を賜り心より御礼申し上げます。

まずは新型コロナウイルス感染症（COVID-19）により亡くなられた方々並びに2020（令和2）年7月豪雨による犠牲者の皆様

には心よりお悔やみを申し上げると共に、罹患、罹災された方々の一日も早い回復復旧を祈念いたします。

2020年度はこれまでにない世界的な大混乱の中での幕開けとなりました。COVID-19が昨年12月に中国で確認されて以来、感染が地球規模での広がりを見せ、わが国においても4月の緊急事態宣言により、日常活動が制限された中での生活を余儀なくされました。5月25日に解除されましたが、6月下旬から感染者数が増加しており第2波も懸念されています。

COVID-19の感染拡大がわが国の経済・社会に

大きな影響を与えているなか、今まで経験したことがない事態に医療現場や家庭でも日々心配が尽きません。会員の皆様も同じような状況にあるのではないかとお察し申し上げます。

JAFTAの活動といたしましても去る3月15日（日）に開催予定でした第17回総会・31回研修会は2020年11月1日（日）へ延期といたしました。新型コロナウイルス感染症対策としてガイドラインを遵守しながら現地開催のリアルとWEB配信のオンラインを併用したハイブリット形式で実施する予定です。無事に開催できることを祈っています。また、台東病院でのフットケアボランティア活動も8月から再開すると聞いております。

日本におけるフットケアの明るい未来を信じ、一日も早い通常の業務・生活への収束を願い、会員の皆様はじめ役員・職員が一丸となって今後も活動を継続して参りたいと思います。引き続きJAFTAへのご指導、ご支援の程宜しくお願い申し上げます。